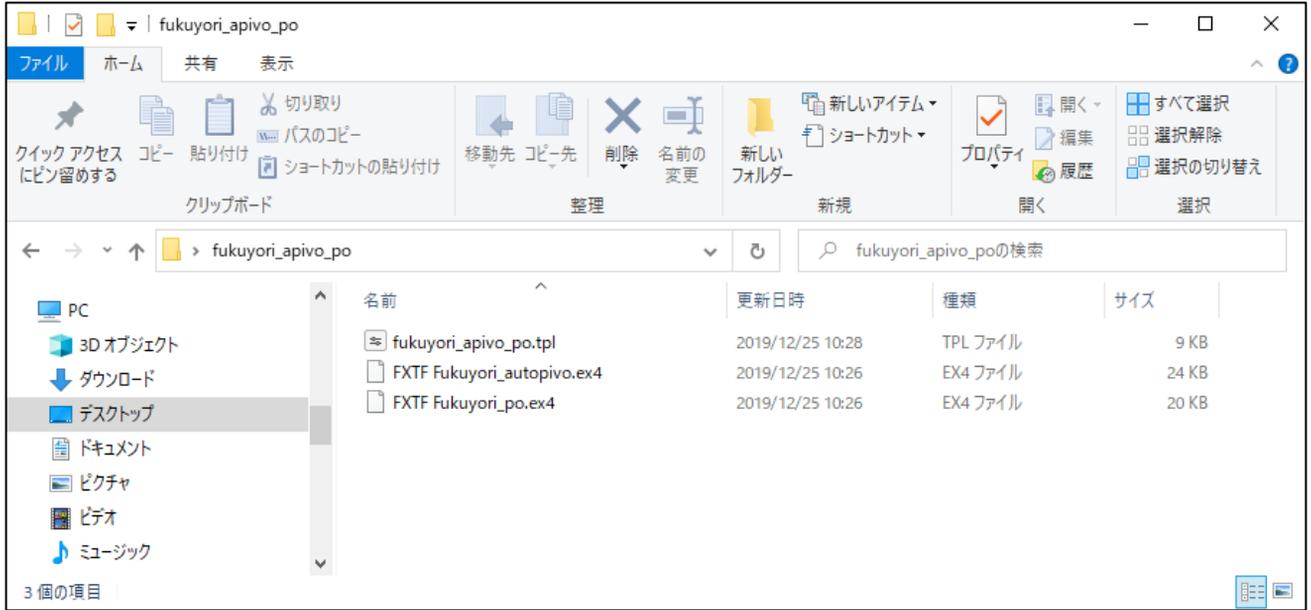


「fukuyori_apivo_po」の導入方法

マイページから「fukuyori_apivo_po.zip」をダウンロードします。
Zipファイルを解凍してフォルダを開くと以下のファイルが格納されています。



MT4 PCインストール版を起動して、「ファイル」より「データフォルダを開く」をクリックして、それぞれのファイルを各フォルダに格納してください。

※必ず3つ全て追加してください。定型チャートとインディケータは追加方法が異なります。

ファイル名	種類	格納場所
fukuyori_apivo_po.tpl	定型チャート	「templates」
FXTF Fukuyori_po.ex4	定型チャート	「templates」
FXTF Fukuyori_autopivo.ex4	インディケータ	「MQL4」 > 「Indicators」

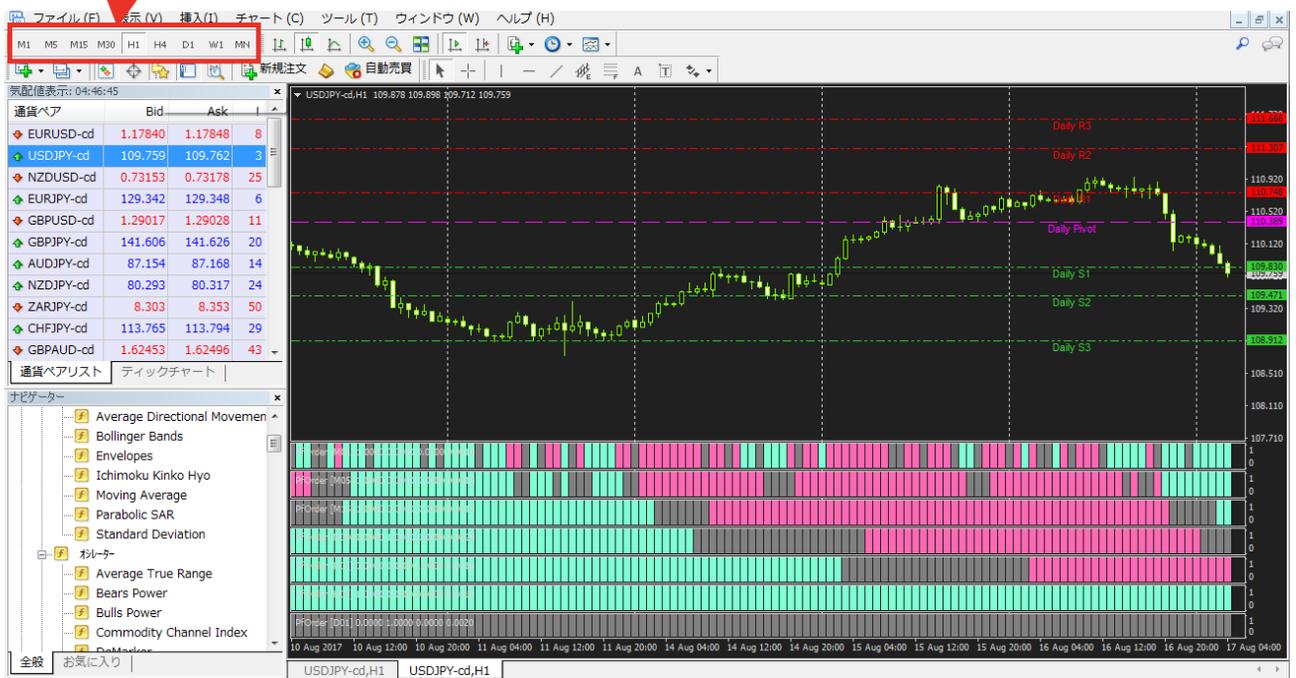
「fukuyori_apivo_po」

Point 「fukuyori_apivo_po」をキレイに表示するコツ

「fukuyori_apivo_po」を表示したら、すべての時間軸を一度表示してから**1時間足**を表示します。

※一度すべての時間軸のデータを読み込んでから表示するとキレイに表示されます。描画がおかしい時も同様に読み込んでください。

データ読み込みのためすべての時間軸を一度表示した後に1Hに戻します。



「fukuyori_apivo_po」はピボットとパーフェクトオーダーを組み合わせたチャート



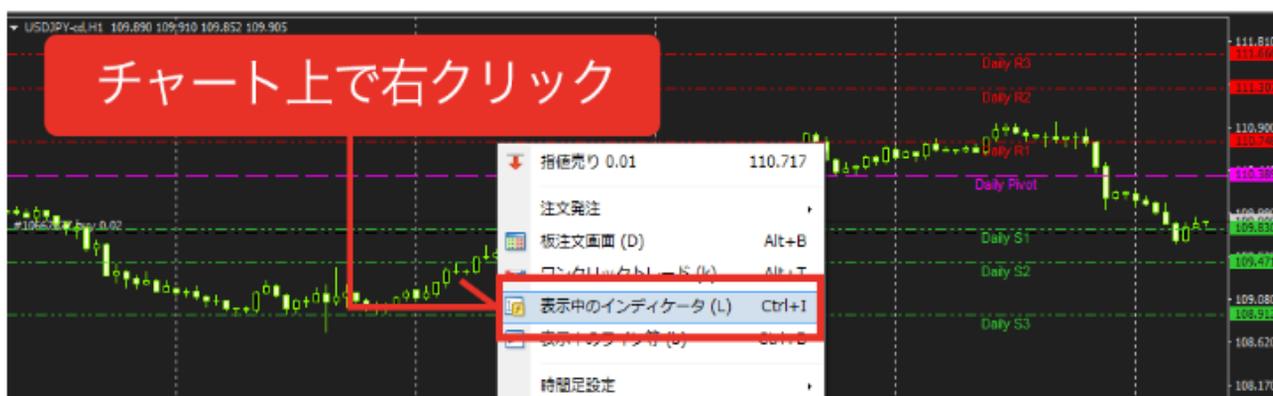
【利点】「スピード感」をもって、相場の攻めどころ&逃げどころが可視化される点

ピボットとは？

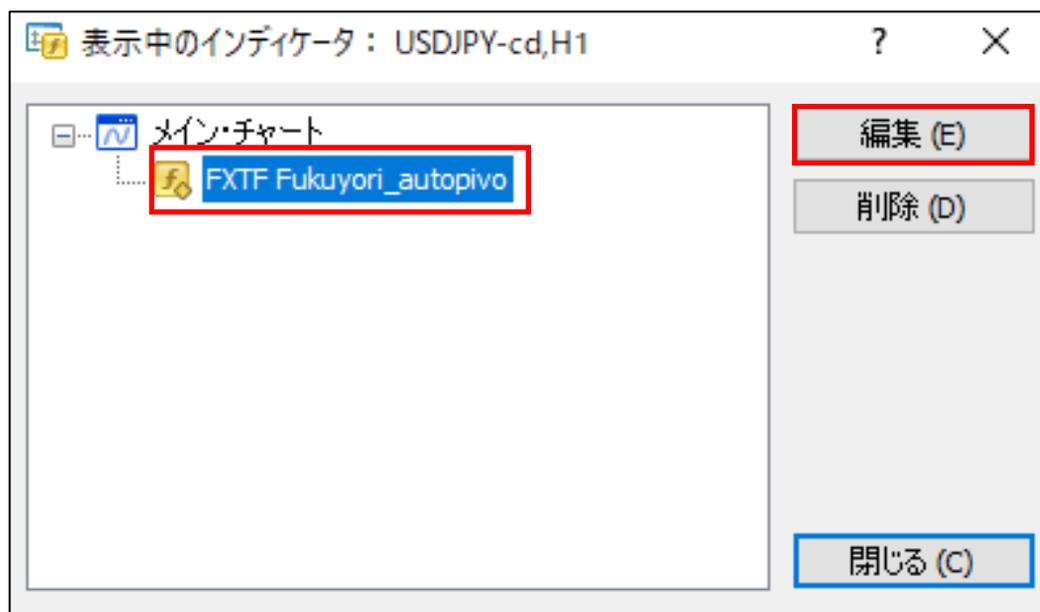
ピボットとは、前日の高値、安値、終値を足し、平均を出した水準に一定の係数をかけ合わせていき、それぞれレジスタンスとサポートを3種類ずつ引いていくものです。日足・週足・月足のピボットがそれぞれ6本、最大18本表示できます。※デフォルトでは日足のピボットのみ表示されています。

ピボットの本数を増やす方法

チャート上で右クリックして、「表示中のインディケータ」をクリックします。



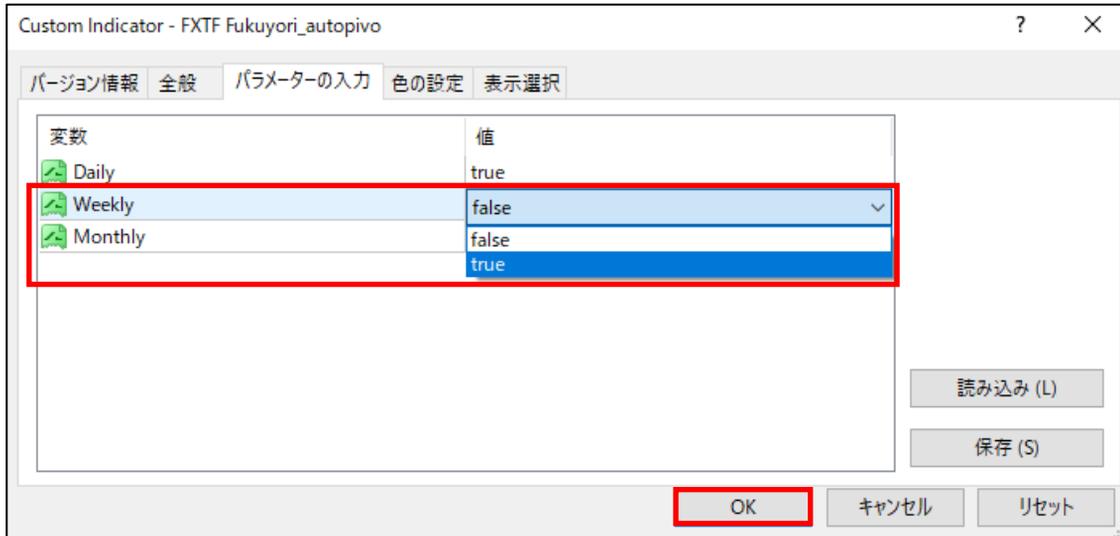
「FXTF Fukuyori_autopivo」を選択し「編集」をクリックします。



「fukuyori_apivo_po」

「パラメータの入力」タブを開き、Weekly、Monthlyの値をダブルクリックして「true」にして「OK」をクリックします。

※false=非表示、true=表示



ピボットの見方のポイント

- ・ピボット水準自体が重複してくる水準を節目の一つとして見る。
- ・高値安値や揉み合い時のレンジ端水準、トレンドラインの接点などの他の数値or水準と重なる部分を特に意識する。
- ・自分の主軸チャート（MA20&MA5）で意識する水準と重なっている場合は特に意識する。
- ・節目が重複する場面を抵抗ゾーンとして意識して見ることで、抵抗が少ない場面の動きをリターン狙いで伸ばす。
- ・節目がある場面はストップの参考水準とする。悪い方向に抜けたら必ず逃げる。
- ・良い方向に抜けたらホールドorポジション拡大。



※このツールは、軽快に動くために利食いをしたりポジション上乘せしたり、損切りしたり、執着なく取引するためのものです。悪い方向に動いているポジションに執着するためのツールではないため、無駄にナンピンに利用しないという点を守って利用しましょう。

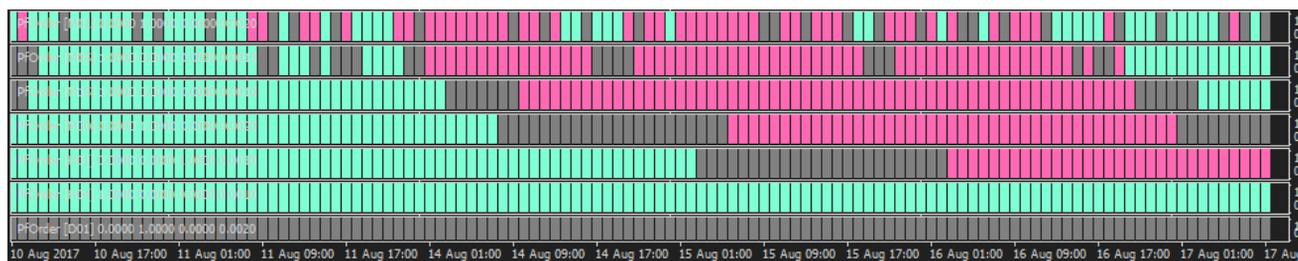
パーフェクトオーダーとは

短期・中期・長期のMAが同じ方向に並んでいる時に、その時間軸で方向感が出ていると判断する考え方。

※MAは各時間軸30/75/100/120を採用

- ・赤ゲージ・・・MAが上方向に揃った場合
- ・青ゲージ・・・MAが下方向に揃った場合
- ・グレーゲージ・・・方向感なし

上から1分足、5分足、15分足、30分足、1時間足、4時間足、日足の7段です。



福寄 儀寛さんプロフィール



1977年11月8日生まれ。22歳の時より海外ブローカーを用いてFX取引を開始。以後17年間FXトレーダーとして投資技術を研鑽。

取引の主軸に用いるのは短期・長期それぞれの場面に最適化して使い分けるテクニカルチャートだが、最も大切な技術は「リスク管理とポジションサイジング」であり、チャートはあくまでそのためのツールとして用いる。

現在はIT企業を複数社経営する傍ら、現役FXトレーダーとして個人投資家へ正しい投資技術を啓蒙するための活動にも従事。

当解説は、投資判断の参考となる情報の提供を目的とするもので、投資方針や時期選択などの最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。